

# 軟 式 野 球

1 期 日	7月26・27・28日		
	26日 12:00 競技開始	27日 9:30 競技開始	28日 9:30 競技開始
2 会 場	だいぎんスタジアム (26.27.28日)	別府実相寺球場 (26.27日)	
	別大興産スタジアム (26.27日)	別府市民球場 (26.27日)	

- 3 参加制限 (1) 学校単位で編成された郡市代表チームとする。  
 (2) チームの編成は、部長1名、監督1名、コーチ1名、選手20名（スコアラーを含む）合計23名以内。  
 (3) 部長・監督は出場校の教職員とする。コーチは学校長の認めた者とする。
- 4 競技規則 (1) 競技は平成29年度公認軟式野球規則および本大会特別規定により行う。  
 (2) 試合は7回戦（コールドゲームは5回戦終了後7点差。決勝戦も適用する）  
 (3) 延長戦は9回までとし、以後10回から12回まで特別延長戦とする。決勝戦は8回から10回まで特別延長戦とする。特別延長戦は無死満塁の状態、前回の最終打者の次の打者から始まる。よって走者は、前回の最終打者が1塁走者となり、その前の打者が2塁走者、さらにその前の打者が3塁走者となる。同点の場合は、次の回に継続打順で同じ方法で行う。特別延長戦においても代打・代走を可とする。なお、特別延長戦で勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名による抽選によって決定する。  
 (4) 背番号は1番～20番までとし、原則としてポジション順とする。（主将は「10」、監督は「30」、コーチは「29」「28」とする）  
 (5) ベンチは組合せ番号の若い方を1塁側とする。  
 (6) 第1試合のメンバー用紙交換および攻守交代決定等は、試合開始予定時刻の40分前とし、前試合の4回終了時点とする。（本部に監督、主将がメンバー用紙4通持参）  
 (7) シートノックは後攻側から始め、5分間とする。ノッカーはユニホームを着用し、ノックをしていないチームは全員ベンチに入ること。（第1試合目のみ補助員5名）  
 (8) 審判へのアピールは、監督・主将または当該プレーヤーのみとする。  
 (9) ベンチには登録された部長、監督、コーチ、選手以外は入れない。  
 (10) 監督はチームと同色同意匠のユニホーム・シューズを着用する。また、部長は平服（ワイシャツ(白色のポロシャツ可)、チームと同一の野球帽子)とする。ただし、部長がノッカーを兼ねる場合はチームと同一のユニホーム・シューズを着用すること。また、コーチも同様とする。  
 (11) 各球場ごとにグラウンドルールを定める。  
 (12) 事故防止のため捕手はレガース、プロテクター、ファウルカップ、ヘルメットの着用を義務づける。（打者・走者・ランナーコーチは両耳ヘルメットを必ず着用すること）  
 (13) メガホンは監督のみ使用できる。リストバンド、バットリングは使用禁止とする。  
 (14) 雨天の場合は、5回終了時点コールドゲームとする。（5回を終了していない場合は翌日の第1試合に再試合）  
 (15) 使用球は全日本軟式野球連盟公認ナガセケンコーボールB球とする。  
 (16) 手袋の着用を認める。ただし、黒と白の完全無地でメーカー名も同色のものに限定する。  
 (17) 「タイムの制限」タイムの回数は、7イニングで3回、延長戦で2回、特別延長で2回までとする。※競技者必携（8.06）参照  
 (18) 一体型カラーソックス・ハイカットのストッキングは、安全面から使用を禁止する。（ストッキングはチーム内で統一すること）  
 (19) シートノック時に用具チェックを行う。安全面で問題がある場合は使用を禁止する。  
 (20) シートノック時に、容姿チェックを導入する。（眉そり、染髪、装身具、ユニホームの着方等）容姿の状況に応じては大会参加を認めない。
- 5 競技方法 (1) 競技はすべて郡市代表による学校対抗とし、トーナメント方式で行う。  
 (2) シード制を採用する。
- 6 備 考 (1) マナーの向上および試合時間短縮のため次の事項を遵守する。  
 ① 攻守の交代は迅速に行い先頭打者とランナーコーチは素早く所定の位置につく。  
 ② 打者と監督、投手と捕手のサイン交換は迅速に行い、打者は打席を外さない。  
 ③ 投手の必要なけん制はできるだけ避けるように指導すること。  
 ④ 応援のマナーについて各チームの指導者が責任を持って指導すること。  
 ・相手チームをやじったり、相手チームに不利を招くような応援はしない。  
 ・応援席周辺は、保護者の協力を得て各チームごとにきちんと清掃をすることともに、監督・部長は応援席の整理状況を必ず確認して帰ること。  
 (2) 審判は別府市軟式野球連盟審判部・大分市軟式野球連盟審判部及び中学審判部に委嘱する。  
 (3) 優勝・準優勝チームに九州大会出場資格を与える。ただし、優勝・準優勝校が全日本少年軟式野球大会（横浜大会）への出場権を獲得している場合は、九州大会出場権を下位校へ譲るものとする。その場合、3位校2校による代表決定戦を行う。